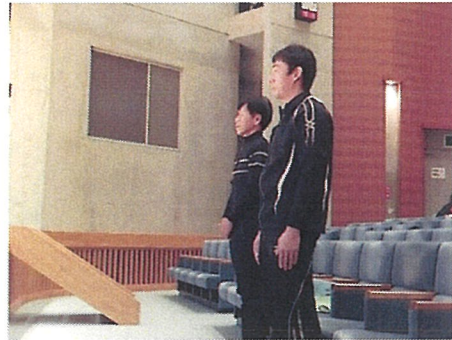


平成30年度富山県スポーツ推進委員研修会 事業報告

- 1 期 日 平成30年12月9日(日)
- 2 会 場 入善町民会館(コスモホール)
入善町総合体育館
- 3 開講式 (1) 開会
(2) あいさつ 富山県スポーツ推進委員協議会 会長 横田 安弘
(3) 歓迎の言葉 入善町教育委員会 教育長 小川 晋
- 4 表彰式 富山県スポーツ推進委員功労者表彰 (高岡市) 澤田 博史
(砺波市) 台藏 博一 米林 拓也
(舟橋村) 塩原 勝喜 永井 宏和
(上市町) 佐々木亜紀



5 講演

演題「夢への挑戦 ～競技スポーツの経験から～」

講師 金丸 祐三 氏

金丸氏が自身の競技スポーツから学んだことについて講演された。

夢と目標の違いについて、夢とは漠然としたもので、目標は達成しなければならないことであり、明確で具体的な数字や期間をつくり日々を過ごすこと大切である。それができる選手がトップアスリートである。目標に向かって努力し続けていた選手は、現役を退いても活躍している。それは、新たな目標を掲げそこに向かって努力しているからである。何かに挑戦する姿や、努力している人間は魅力的である。現在目標を持っていない方は、何事にもまずは行動することが大切であり、その中から何か目標がみえてくるかもしれないとのことであった。

また、トップアスリートとして陸上以外の野球やサッカーなど他競技で活躍する選手又は引退した選手の残した言葉を紹介した。世界で戦うには様々な失敗や苦勞、色々なものを犠牲にして戦っており、決して簡単にその地位を手にした訳ではないことを話された。



6 実技研修

実技①「バブル体験交流会」

講師 KUスポーツクラブ Will

体験とサッカーに分かれて行った。体験では、初めて経験する方が多くいたが、慣れてくるとお互いにぶつかり合ったり、一回転をしたりと楽しんだ。

サッカーは、バブルの中にいると動くだけでも大変だが、ボールも追わなくてはいけないのでとてもハードな動きとなった。ボールのないところでの戦いもあり、観戦している方々からはゴールが決まった時に大きな歓声があがった。



実技②「シナプソロジー」

講師 藤井 直子 氏

シナプソロジーは、「2つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きを適度にさせることで認知機能を向上させるので、最初は混乱している方もいた。段々と慣れてくると、途中からは笑い声も聞こえてきて盛り上がった。



7 閉講式 (1) 開会

(2) あいさつ

富山県スポーツ推進委員協議会 副会長 飯作 幹子

(4) 閉会

8 参加者 198名